

(市長記者会見資料)

平成 20 年 1 月 5 日
京 都 市

担当 総合企画局政策推進室大学政策担当
TEL 2 2 2 - 3 1 0 3
総務局国際化推進室
TEL 2 2 2 - 3 0 7 2

「留学生住居整備支援プロジェクト」及び「留学生優待プログラム(仮称)」について ～「留学生倍増(1万人)」の実現に向け、魅力的な留学環境を整備！～

京都市は、現在 37 の大学・短期大学が集積し、総人口の約 1 割に当たる約 14 万人の学生が在籍する「大学のまち」「学生のまち」であり、大学振興をまちづくりの重要な柱の一つと位置付け、「大学コンソーシアム京都」の設立や「京都市大学のまち交流センター(キャンパスプラザ京都)」の建設、「京都市大学施設整備支援・誘導制度」の創設など、先駆的な取組を進めてきました。

国内外から集まる学生や研究者、さらには大学の活動は、学術研究都市としての都市格の向上や都市の活性化、地域の教育力の向上、文化芸術の振興等、「京都力」を高めるうえで、極めて重要です。また、世界中の人々が京都に集い交流することは、新たな文化の創出や多文化共生社会の実現、産学公の連携による経済の活性化、ひいては魅力ある京都の創生にもつながります。

そのため、現在、策定を進めている「大学のまち京都」「学生のまち京都」推進計画(仮称)(案)や「京都市国際化推進プラン(仮称)」(案)においても、重要な政策の一つとして、現在約 4,500 名の留学生数を 1 万人に倍増させる目標を掲げています。

この度、その実現に向けたリーディングプロジェクトとして、海外からの留学生や研究者、そしてその家族が、京都で安心して満足な生活を送ることができるよう、住宅環境の整備を推進する「留学生住居整備支援プロジェクト」を立ち上げ、大学の取組を支援するとともに、日本文化や京都のまちへの理解を深めていただくきっかけを作る「留学生優待プログラム(仮称)」を実施しますので、お知らせします。

記

1 「留学生住居整備支援プロジェクト」について

(1) 概 要

京都市と各大学が連携して留学生の受入環境を整備し、地域の活性化にも繋げていこうとするもので、用地については、京都市が保有する土地を、市内に留学生住居の設置を予定している大学に有償で提供し、建物については、大学が単体または合同で建設する。また、京都市が保有する改良住宅住戸の留学生への提供や大学の民有地取得への支援なども行う。

なお、提供に当たっては、地域との交流事業の実施や留学生への生活習慣指導等の条件付けをしたうえで、大学を選定する。

(2) 目 標

「留学生倍増」を掲げる「京都市国際化推進プラン（仮称）」の取組期間である平成29年度までに、大学等との連携により、行政・大学等が提供する留学生住戸を現在の約950戸から約2倍の2,000戸となるよう取組を推進する。

<現在の状況>

ア 市等が提供する留学生住戸

- ・ 「向島学生センター」（京都市住宅供給公社が設置、伏見区向島鷹場町向島ニュータウン内、165戸）
- ・ 改良住宅住戸（現在4戸、今年度中に20戸追加予定）

イ 財団法人等が提供する留学生住戸 3ヶ所、計約110戸

ウ 大学等が提供する留学生住戸 15ヶ所、計約650戸

(3) 今回の提供用地

右京区役所総合庁舎跡地 場 所：右京区太秦蜂岡町
敷地面積：3,610 m²

当該地を本プロジェクトに基づく最初の提供用地とし、留学生住居の用地として取得を希望する大学を公募し、平成21年度早期に提供先の大学を選定する。

(4) 今後のスケジュール

京都市が提供する他の用地については、大学の取得希望の状況等を踏まえたうえで、選定していく。

2 「留学生優待プログラム（仮称）」について

(1) 目 的

将来それぞれの国と京都とをつなぐ架け橋となる京都の大学に在籍の留学生に、京都の文化芸術により一層親しみ、京都ファンになるきっかけにしたいただため、京都市の文化施設の見学・体験、またイベント等への参加機会を提供する。

(2) 概 要

ア 京都市所有の文化施設等への無料入場

留学生に対して、「留学生パスポート（仮称）」を発行することにより、京都市の文化施設等の入場を無料とする。

ア) 対象施設

元離宮二条城・無鄰菴・京都市美術館・京都市動物園
京都国際マンガミュージアム・京都万華鏡ミュージアム
京都市青少年科学センター・京都市学校歴史博物館

イ) 無料入場期間

平成21年8月及び平成22年2月

（平成22年度以降も8月・2月を無料入場期間とする予定）

※ただし、京都市美術館については、コレクション展に限る。

イ 留学生交流会の開催

ア) 場所 元離宮二条城

イ) 内容 留学生と日本人学生との交流促進にもつなげるため、お茶会をはじめとする留学生交流会を京都市主催で日本人学生の運営により開催

ウ 京都市交響楽団定期演奏会等への無料招待の実施

- ・ 京都市交響楽団定期演奏会
- ・ 「京都創生座」事業（国立伝統芸能文化センターの実現を目指し、祇園・弥栄会館において伝統芸能の新たな魅力を創造・発信）

(3) 実施時期

平成21年度（予定）